



社会福祉法人 静清会

2024-2025 ANNUAL REPORT

令和6年度事業報告

プレゼント・バンク
指定居宅介護支援事業所
ホームヘルプサービス
デイサービスセンター
草薙白邸
特別養護老人ホーム
KUSANAGI haku TEI

羽衣の園
羽衣の園
羽衣の園
羽衣の園
羽衣の園

(一般型・認知症対応型)
(従来型・ユニット型)
(従来型・ユニット型)

サービス付き高齢者向け住宅 草薙白邸
ケアプランHAKU
カフェリビング89

自分の思いを形に出来る場所

社会福祉法人静清会は、「草薙白邸(くさなぎ はくてい)」をオープンします。
60歳以上であれば誰でも入居ができるサービス付き高齢者向け住宅を中心に、自分らしい暮らしをお手伝いする「ケアプランHAKU(ハク)」、地域の皆さんの交流の場として「カフェリビング89(ハク)」などの事業を行います。

羽衣の園を運営してきた四半世紀のノウハウを基に、自分の思いを形に出来る場所として新たな住まいの形を目指しました。

みなさま、草薙白邸の建物をぜひご覧ください。

社会福祉法人静清会 理事長 池谷 百合江



100年前のものを大事に、そして100年先に残すために…

たとえひとりになっても、
たとえ人生の最後が訪れたときでも、
ここに太陽をもって
傍らに寄り添います。

明るさ

強さ

個性ある人や
豊かな地域を創造するべく、
現在抱える様々な課題に
真正面から向き合います。

社会的な問題を
将来の子どもたちに
引き延ばすことがないよう
少しずつでも歩み続けます。

誠実さ

優しさ

人は生まれ、成長し、衰え、眠りにつき、
再び新しい命が生まれます。
こうしたサイクルを支える
“社会の添え木”として活動します。



夢 -dream-

畑を耕しながら、お年寄りが活き活き暮らせる「福祉の村」をつくること



基本理念 -basic principle-

- ・100%満足と納得をしていただくサービスを提供します。
- ・地域社会に根ざし、幅広く福祉の輪を広げ、御利用者様の生活の向上を目指します。
- ・お年寄りが心豊かな生きがいの持てる生活を送っていただける手助けをします。

基本方針 -basic policy-

- ・お客様本位のサービスの提供
- ・ともに「つくる」「支える」人の育成
- ・地域との連携、企業との共同参画
- ・新しい福祉・介護運営の模索



沿革 -history-

平成10（1998）年	3月	社会福祉法人 静清会	認可
	9月	特別養護老人ホーム羽衣の園	認可
	10月	特別養護老人ホーム羽衣の園 ショートステイ羽衣の園 ホームヘルプサービス羽衣の園 在宅介護支援センター羽衣の園 指定居宅介護支援事業所羽衣の園	開設
平成11（1999）年	1月	デイサービスセンター羽衣の園	開設
平成18（2006）年	3月	在宅介護支援センター羽衣の園	廃止
	4月	静岡市清水区松原地域包括支援センター （静岡市委託事業）	受託
	9月	特別養護老人ホーム羽衣の園 ユニット型 ショートステイ羽衣の園 ユニット型 託児所 ほのぼの	増床 開設
平成24（2012）年	4月	一部ユニット型施設類型廃止に伴い、 ショートステイ羽衣の園 ユニット型を ショートステイ 乙女の里として	開設
平成26（2014）年	4月	一部ユニット型施設類型廃止に伴い、 特別養護老人ホーム羽衣の園（ユニット型）を	開設
		（従来型施設と別指定を受ける） ショートステイ 乙女の里を、ショートステイ 羽衣の園（ユニット型）に 学老所001 わっぱ、学老所002 nico	名称変更 開設
平成29（2017）年	3月	静岡市清水区松原地域包括支援センター	廃止
令和6（2024）年	4月	サービス付き高齢者向け住宅 草薙白邸 ケアプランHAKU カフェリビング89	開設



令和6年度における社会福祉法人静清会について

活動報告 -activity report-

みなさまには、日頃から静清会にあたたいご支援をいただき、心から感謝申し上げます。

私たちは、社会福祉法人としてこの折戸の地に根をおろしてから30年近くが経ちました。

福祉を実践していく中で、決定的に分かったこと、それは「制度では救えない方がいる」ということです。

令和6年度は、この制度をカバーできる取り組みの新しい創造として、施設ではない住宅をベースにした、サービス付き高齢者向け住宅の事業に参入、挑戦しました！

法人設立から27年、草薙という新しい土地に新拠点できたことは、一つの節目であり、新しいステージへ移行したと言えるでしょう。

充実したキッチンのお部屋、趣味を楽しめる広いお部屋など、「人」に合わせた個性的な『草薙白邸』、地域に開かれた、みんなの居場所『カフェリビング89』…住まいや暮らしを大切にしたい新しいスタンダードに向けて取り組みました。

もちろん、私たちだけでは社会の課題を解決することは困難です。

様々な企業の方、地域の方々との協働のもと、制度のスキマをカバーする実践を、暮らしのなか、地域のなかで展開してきました。

引き続き、楽しく暮らせる地域社会の実現に取り組んでいきたいと思ひます。

そして、生活困きゅう、虐待、ヤングケアラーなど、福祉の環境が大きく変化しているなか、取り巻く環境や複雑化したニーズに即応し、支援しました。

また、医療ニーズの高い方や、ほかの施設では受けられない症状の方も、Dr.との連携を密にし、「当たり前」に受け入れました。

これからも、どんな状況下においても、誰もがその方らしく、少しでも楽しく生活できるケアを行っていきます。

さらに、令和6年8月、「南海トラフ地震臨時情報」が発表されている間、特養では、すべてのお年寄りの生活の場を2Fへ移しましたが、その様な緊急事態でも落ち着いて事業継続することができました。

当法人には、DWATメンバーが3名おり、そのスタッフらによる指揮命令が確実に行えたからです。

私たちは、地域の社会資源としての役割もありますので、引き続き、災害に備えた対策を地域社会全体で考えていきたいと思ひます。

終わりに、私たちは、社会福祉法人としての責任を再確認し、これからも【最期までよりよい支援】を実践していきます。

今後とも、応援よろしくお願ひします！



理事長 池谷百合江

施設長 大倉侑子

法人概要 -company overview -

法 人 名 称	社会福祉法人 静清会（しゃかいふくしほうじん せいせいかい）		
設 立 認 可	平成10年3月24日		
所 在 地	静岡県静岡市清水区折戸五丁目18番36号		
電 話 番 号	054-335-3353		
F A X 番 号	054-335-3455		
理 事 長	池谷 百合江		
理 事	池谷 百合江	市川 晃	
	大倉 侑子	川福 晃司	
	小林 やち子	望月 真也	
	山田 美和		
評 議 員	池永 通人	石野 功	
	伊藤 玲子	大谷 浩之介	
	加藤 悠介	細川 小百合	
	堀 きの江	堀場 理恵	
監 事	小川 公宏	塩崎 茂	
事 業 の 種 類	（1）第一種社会福祉事業		
	特別養護老人ホームの経営		
	（2）第二種社会福祉事業		
	（イ）老人デイサービスセンターの経営		
	（ロ）老人短期入所事業の経営		
	（ハ）老人居宅介護等事業の経営		
	（3）公益を目的とする事業		
	（イ）居宅介護支援事業		
	（ロ）サービス付き高齢者向け住宅事業		
	（ハ）介護予防支援事業		
	4）収益を目的とする事業		
	（イ）貸テナントの経営		
	（ロ）駐車場の経営		

苦情解決-Complaint resolution-

苦情解決について

社会福祉法人静清会では、社会福祉法第82条の規定に基づいて、ご利用者様からのご意見、ご希望、苦情等に適切に対応する体制を整えております。法人における苦情解決責任者、苦情受付担当者及び第三者委員を設置し苦情等の解決に努めることにしています。

苦情解決の実施体制

苦情解決責任者	特別養護老人ホーム羽衣の園 施設長	大倉 侑子
苦情受付担当者	特別養護老人ホーム羽衣の園 副施設長	市川 晃
各サービス苦情解決担当者	特別養護老人ホーム羽衣の園 ショートステイ羽衣の園 デイサービスセンター羽衣の園 ホームヘルプサービス羽衣の園 指定居宅介護支援事業所羽衣の園 ケアプランHAKU	澤端 啓介 土屋 奈都美 池田 学 外岡 南海子 市川 晃 名雪 誠
第三者委員	塩崎 茂 菅沼 淳 細川 小百合	

苦情解決の手順

- 1.ご利用者様への周知
- ↓
- 2.苦情の受付・苦情内容の確認
- ①苦情の内容
- ②苦情申出人の希望等
- ③第三者委員への報告の要否
- ④苦情申出人と苦情解決責任者の話し合いでの第三者委員の助言立会いの要否
- ↓
- 3.苦情受付の報告・確認
- ↓
- 4.苦情解決に向けての話し合い
- ↓
- 5.記録、報告・結果の公表

令和6年度 苦情解決結果

令和6年度 苦情件数 0件
第三者委員への報告申出件数（解決実施要項に定めるもの）なし

事業実績データ-performance data-

利用の状況

稼働率		定員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
特養	従来型	50	100	98	100	98	99	98	98	98	97	97	97	97
	ユニット型	50	98	99	100	99	99	98	98	99	97	97	100	97
ショート	従来型	20	100	99	95	99	99	100	97	98	100	100	97	94
	ユニット型	20	98	94	92	95	94	96	97	93	94	96	98	94
デイ	一般型	25	65	60	68	67	66	81	71	67	62	56	70	66
	認知型	12	94	89	92	88	91	88	93	95	92	87	96	96

(単位:人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ヘルパー	実利用者数	31	32	33	34	32	34	36	32	34	33	33	31
	提供平均利用回数	7.5	8.2	7.5	8	7.9	7.1	7.6	7.5	7	7.2	6.3	6.9
羽衣居宅	居宅支援	141	143	142	155	157	164	161	143	150	148	145	154
	居宅予防(再委託)	40	40	39	41	50	49	53	55	55	55	57	54
H A K U	居宅支援	11	11	12	14	15	19	27	41	42	42	45	44
	居宅予防	1	2	4	5	12	18	19	22	23	28	30	35

要介護度別 利用者数

特養 (年間利用延べ人数)					
要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均要介護度
382	4,469	14,301	8,840	8,021	3.6



ショート (年間利用延べ人数)							
要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均要介護度
0	0	670	1,633	6,149	4,423	1,195	3.1

デイ (年間利用延べ人数)								
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均要介護度
一般型	86	307	1,614	1,841	719	585	24	2.0
認知型	0	0	480	1,099	1,546	784	113	2.8

ヘルパー (年間利用延べ人数)							
要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均要介護度
222	318	1,273	420	218	326	142	1.7

羽衣居宅 (3/1現在の利用契約者)					
	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
居宅	54	49	26	23	4

H A K U (3/1現在の利用契約者)						
	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要支援
居宅	16	17	8	5	2	12



事業所別平均年齢

	平均年齢
特養	86.52
ショート	87.62
デイ	85.76
ヘルパー	82.6



補足給付段階別 利用者数

3/1現在

特 養	第1段階	第2段階	第3段階①	第3段階②	第4段階
従来型	1	8	6	15	18
ユニット型	0	1	2	5	42

有資格者職員の状況

3/1現在 (単位:人)

看護師	6
准看護師	5
介護福祉士	55
社会福祉士	5
社会福祉主事	4
管理栄養士	3
栄養士	1
保育士	1
介護支援専門員	13
主任介護支援専門員	3



(非常勤職員含む)

職員教育実施内容-staff education

研修計画基本方針

- 1. 法令等で求められている研修を、法人の研修体系に沿って実施する。
- 2. プリセプター制度によるOJT体制を、より効果的に維持・定着が図れるよう、ルールや制度の見直しを図る。
- 3. リビングライブラリーでの、職員講師による社内研修の実施（社外研修の成果を還元）。
- 4. 日替わりソーシャルワーカー制度の活用啓発を図り、継続して実施する。
- 5. チャレンジシートのやり方や様式について見直しを図り、より活用できる手段を目指す。
- 6. ライフプランとしてのキャリアパスを意識した研修について実施の検討を行う。
- 7. 中長期計画に基づいた法人での方針について全職員で共通理解を深め同じ方向を目指す。

研修の取り組み

< 内部研修 >

新規採用職員研修／中途採用者職員研修／フォローアップ研修／新任スタッフ事業所横断研修／介護技術基礎研修／中堅職員研修／指導的職員研修／介護福祉士受験対策研修／介護支援専門員受験対策研修／社会福祉士資格取得補助講習／理念・基本方針に関する研修／認知症介護研修／高齢者虐待防止研修／リスクマネジメント研修／褥瘡予防研修／プレゼント・バンク研修／ターミナルケア研修／身体拘束適正化のための研修／個人情報保護研修／防災教育／ハラスメント研修／交通安全研修／食中毒対策研修／とろみ剤講習会／感染症対策研修／BCP研修（防災・感染）など

< 外部研修 >

令和6年度社会福祉法人監事監査研修（WEB）／食中毒予防のための衛生講習会／身体拘束は廃止できます／認知症介護基礎研修／安全運転管理者講習／令和6年度静岡市ヤングケアラー支援の障害福祉サービス介護サービス事業所向け研修会（第一回、第二回）／令和6年度成年後見制度法人後見推進研修会／令和6年度「福祉のお仕事魅力発見セミナー」／令和6年度静岡県個別避難計画取組報告会など

研修報告

令和6年度は、以前から進めているICT化の一つ、介護ソフトの「ケアパレット」を導入しました。開始にあたっては、通常の研修のかたちではなく、グループや期間を細かく分けながら、指導、教育を行ってきました。また、本格的にスタートする前には、対象のご利用者様を決めて介護ソフトに慣れるよう、少人数からはじめ、ケアリーダー、事務スタッフ、相談員が主となり、看護師や栄養士、ケアマネジャーなど各部署との相談、連絡を密に進めてきました。丁寧で計画的な進行によりスムーズな介護ソフトへの切り替えができたと思います。

さらに、今年度は介護保険対象外の自費サービスにチャレンジしていくために外部の研修にも参加し、取り組んでまいりました。今年度の成果は、来年度につなげられるものとなり、今後も積極的に研修に参加し、新たな知識や技術を身につけ、その方らしい日常が送れるようケアしていきたいと思います。



地域公益事業

プレゼント・バンク 活動報告

活動目標

プレゼント・バンクとは、文化継承の考え方を地域社会に取り入れ、個人や団体のもっているモノ・技術・知識・情報・経験・考え方などを、有効な社会資源である「人生財産」と考え、バンク(貯蓄)し、地域や社会解決の為に第三者へプレゼントする活動です。

活動を通じ、地域の方がそれぞれ個別に立ち向かっている困難な課題、単体の組織や団体では解決できない社会問題に対して、お互いの人生財産を提供し、協力し合い、解決できる地域づくりや、最期までその人らしさが失われないよう、QOL・QODの向上を目指していきます。

活動実施状況

令和6年度も、地域の高齢者や子どもたちを支える公益事業に積極的に取り組みました。特に、地域住民の生活を支えるための新たな試みとして、ホームヘルプサービス羽衣の園を主体とした「静岡市ヤングケアラー支援ヘルパー派遣事業」への参加や、介護保険外（自費）サービス事業の立ち上げを支援しました。施設内研修ではヤングケアラーに関する研修会を開催し、職員の理解促進にも努めました。

地域の子どもたちへの支援活動も継続し、「22歳未満がつくるサロンU22」や「おうちDeli」の実施に加え、長期休み期間中の昼食提供と居場所づくりを目的とした「長期休み！宿題持って学老所へ行こう♪」を開催しました。また、これまでの活動に参加した子どもたちの中から「こども施設長」を新たに任命し、羽衣の園の敬老会において、お祝いの言葉を述べるとともに、お祝いの品を手渡すプレゼンターとして活躍してもらいました。さらに、静岡県が実施する「ふじのくにデジタルサポーター育成事業」へ参加し、職員向けの研修を受講。その後、地域の高齢者へスマートフォンの使い方をレクチャーする活動を行い、デジタルデバイドの解消に貢献しました。

来年度も、地域の皆様と協力しながら、より良い支援活動を展開してまいります。引き続き、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

実施プロジェクト

100年プレゼント
学老所001 わっぱ
学老所002 nico
学老所003 宮城島さん
カフェリビング89



10年プレゼント
リボーンプロジェクト
どこにある認知症に優しい図書館
100本の音木プロジェクト



1年プレゼント
こども施設長
ただの廊下展
ソーシャルサーカス
ヤングケアラー支援ヘルパー派遣
ふじのくにデジタルサポーター



1日プレゼント
ポットキッチン
おうちDeli
サロンU22
長期休み！宿題持って学老所へ行こう♪
福祉教育、キャリア教育の実施
ボランティアカウンター



地域公益事業

プレゼント・バンク 活動報告

カフェリビング89での取り組み

草薙白邸では、無印良品水プロジェクトに参加し、リフィルジャパンの給水スポットとして登録しました。連日の猛暑を受け、カフェリビング89をクールスポットと位置付け、涼しい空間で冷たい水を提供することで、多世代の交流を促進しました。小学生や中学生が自由に給水機を利用する姿も見られました。

また、地域連携の一環として、「くさなぎ夏フェス駅前夕涼み」や「歳末大感謝祭くさなぎ冬フェス」に参加し、hugcoffee様とコラボした出店を実施。無印良品の「自分で詰める水ボトル」の配布を行い、草薙白邸やカフェリビング89の認知度向上を図りました。

地域の子どもたちに向けた活動としては、「うど★ハロウィン」に協力店として参加し、仮装したスタッフや入居者とともに子どもたちへお菓子を配布。約90名の子どもがカフェリビング89を訪れ、地域とのつながりを深めました。

さらに、静岡市立清水第七中学校のパネルディスカッションに「街づくり」の講師として参加し、1年生224名の生徒へ向けて活動を紹介。ディスカッションをきっかけにカフェリビング89へ訪れる生徒も見られ、地域の学びの場としての役割を果たしました。

防災啓発にも力を入れ「60歳を過ぎたら考える防災講習会」を開催。防災備蓄の紹介やアプリの活用法を伝え、参加者からは「実際に役立っている」との声をいただきました。

また、新たな支援活動として「シェアフリッジ」を開始。毎月1日～3日に開催し、食料品や衣料品の譲渡を通じて地域の方々との交流を深めています。

加えて、「KUSANAGIぐるめぐりスタンプラリー」への参加や、「常葉大学附属橘高等学校吹奏楽専攻2年生による演奏会」の開催など、多世代が関わるイベントを実施しました。演奏会では、事前に入居者の好みを聞き取った曲が演奏され、温かい交流の場となりました。



無印良品給水機設置、
リフィルジャパン
給水スポット登録



くさなぎ夏フェス駅前夕涼み



うど★ハロウィン



静岡市立清水第七中
パネルディスカッション参加



防災講習開催



歳末大感謝祭くさなぎ冬フェス



シェアフリッジ開催



KUSANAGI
ぐるめぐりスタンプラリー



常葉大学附属橘高等学校
吹奏楽専による演奏会

ご支援いただいた皆さま-our supporters-

■ ボランティア協力

多くのボランティアの方にご協力いただき、イベントや施設内での
お手伝いをさせていただきました。

- ・ウエスカットボランティア 様
- ・元気いきいき！シニアサポーターの皆様
- ・すみれ会 様

(順不同)

■ 支えて下さった団体・企業様、地域に住まわれる多くの方々

- ・美容室YONEKURA 様
- ・サロンU22 サロンマスター 様
- ・清水介護者家族の会 様
- ・ボランティア 市民活動センター清水 様
- ・公益財団法人静岡県グリーンバンク 様
- ・静岡県赤い羽根共同募金会 様
- ・静岡市立清水三保第二小学校 様
- ・静岡市立清水三保第一小学校 様
- ・静岡市立清水第五中学校 様
- ・静岡市立清水第七中学校 様
- ・常葉大学附属橘高等学校 様
- ・三菱電機株式会社 静岡製作所 様 (SOCIO-ROOTS基金)
- ・静岡缶詰協会の加盟会社及び関係団体の皆様
- ・セールスフォース・ドットコム 様
- ・静岡県健康福祉部こどもみらい局 様

- ・草薙商店会 様
- ・一般社団法人草薙カルテッド 様
- ・清水銀行 梅田町支店 様
- ・静岡信用金庫 草薙支店 様
- ・株式会社伊藤電気 様
- ・トーカイネオン株式会社 様
- ・株式会社RYOKKUN 様
- ・有限会社エッジ 様
- ・株式会社ミサワ (unico静岡) 様
- ・うさぎ薬局 草薙店 様
- ・日興通信株式会社 様
- ・株式会社アキヤマ 様
- ・都留理子建築設計スタジオ 様
- ・総合警備保障株式会社 様
- ・タイムズ24株式会社 様

- ・株式会社良品計画 (無印良品) 様
- ・ザボ株式会社 (みせがまえ本舗) 様
- ・Refill Japan 様
- ・株式会社クーリエ (みんなの介護) 様
- ・株式会社鳩のつえ 様
- ・株式会社hug coffee 様
- ・リストランテ サレペペ 様
- ・戸隠ぞば 草薙店 様
- ・花勇 様
- ・シオザワパン 様
- ・ロン・ポワン洋菓子店 様
- ・御菓子処 竹屋 様
- ・株式会社アンドパッソ 様
- ・有度地区連合自治会長 様
- ・有度地区連合子ども会 様 (順不同)

※個人名につきましては、
個人情報保護の観点から
掲載を割愛させて頂いて
おります

■ 広報協力

ホームページや、広報誌掲載などのご協力をいただきました。

- ・株式会社あんどぷらす 様
- ・静岡県社会福祉協議会 様
- ・株式会社さんぽう 様
- ・静岡県社会福祉人材センター 様
- ・株式会社ライセンスアカデミー 様
- ・静岡鉄道株式会社 様
- ・JR東海エージェンシー 様
- ・株式会社ナガハシ印刷 様
- ・有限会社アドクック 様
- (順不同)

～お互いにありがとう。そして、お互いにプレゼントを...～
誰もが安心して生活できる社会のために、皆様のご支援をお待ちしております。

活動ご支援のお願い-how to support-

■ ご支援方法

静清会が社会課題に対して積極的に関わるためのサポーターになっていただけませんか。
プレゼント・バンクを通じて様々なかたちでの支援を募集しています。



ご関心をお持ちの方、ご支援いただける方など、お気軽にご連絡ください。

社会福祉法人 静清会

法人本部：〒424-0902 静岡県静岡市清水区折戸5丁目18番36号

TEL：054-335-3353 FAX：054-335-3455

E-mail：info@sei-sei-kai.jp

URL：http://www.sei-sei-kai.jp/（法人ホームページ）

http://presentbank.jp/（プレゼント・バンクホームページ）



静清会



■事業報告の附属明細書

令和6年度事業報告には、定款36条（2）に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は該当がありません。